



## 令和6年度 岡山市日本語教育推進事業

※数値は令和7年3月14日現在のもの

### 取組・効果

### 支援体制の構築

#### <実施項目(1)> 外国人児童生徒の支援に 係る連絡協議会の実施

- 各課の取組や課題について情報共有、課題解決策やよりよい支援につながる連携について協議
- 日本語指導加配指導員情報交換会の実施【5回】

- 日常的な情報交換等他課と連携した取組
- 指導者の意欲や意識の向上

#### <実施項目(7)> ICTを活用した教育・支援

- 携帯型翻訳機の貸出【児童生徒数 67人 学校数 33校】
- 携帯型翻訳機や端末の翻訳アプリを活用した指導

- 児童生徒同士の交流場面の増加
- コミュニケーション意欲の向上

### 日本語指導の充実

#### <実施項目(2)(10)> 日本語指導支援員の派遣

- 週1回2時間、原則年間20回初期指導補助のため派遣【日本語指導が必要な児童生徒の約2割に派遣】
- 日本語指導で使用する教材の購入【日本語指導実施校約5割】

- 個に応じた効果的な日本語指導の実施

### 日本語指導力の向上

#### <実施項目(3)> 「特別の教育課程」の充実

- 岡山市教育研究研修センター主催の研修講座の実施【オンライン1回 対面研修2回】
- オンラインで定期的に情報交換会を実施【4回】
- 教育課程研究協議会で説明
- 学校訪問による指導助言【2回程度】
- 個別の指導計画の具体化・充実

#### <実施項目(4)> 成果の普及

- 岡山市教育研究研修センター主催の研修講座で好事例等を紹介
- 市内学校共有フォルダを活用し、学習指導案や資料を共有

- 指導者の意欲・意識の向上
- 各校の日本語指導や体制づくりの見直し

### 成 果

児童生徒の安心感・円滑な適応

児童生徒の日本語能力の向上

